

ふりがな 活動組織名	みょうよう・さんちょうめんかんきょうほぜんかい 明用・三町免環境保全会				活動開始 年度	平成27年度
ふりがな 所在地	こうのすしみょうよう 鴻巣市明用375				現活動期間	令和2～6年
交付金額(基本)	農地維持	1,964,600 円	資源向上 (共同)	1,342,026 円	資源向上 (長寿命化)	2,660,120 円

※交付金額は、交付単価に基づいた金額を記入しています。

主な活動 又は 特色ある活動

当地区は、鴻巣市の北部、荒川左岸に位置する水田農業地帯にあります。また、この区域では農地中間管理事業による農用地の集積化も進められています。

本組織は、「地域の協働力」を高めることでコミュニティの活性化を図るとともに、農業者と非農業者、子供からお年寄りまでの「人と人とのつながり」の構築を目的に平成27年から活動しています。この地域協働により、農業用施設(農用地、水路、農道)の草刈りや泥上げなどを基本的な重点活動として実施し、さらに点検・機能診断に基づいて農業用施設の補修及び保安全管理も行っています。また、農用地を活用した景観形成活動としてコスモスやポピーの植栽も行っています。

地域協働力による地域コミュニティの活性化を図る活動として、子ども会と連携した「生き物調査」や「ジャガイモ掘りと試食会」、地元の小学校と連携した「田植えと稲刈りの体験」、「サツマイモの苗植えとイモ掘りの体験」を実施しています。その他、夏と秋にみょうさん祭りを開催することで多くの地域住民の交流を図っています。ただし、本年度もコロナウイルス感染症拡大防止対策のため3密を避け、子ども会との連携や地域住民との交流活動は自粛しました。

本年度から、老朽化した側溝の更新を図るために資源向上の長寿命化にも取り組んでおります。



(学校教育との連携)



(花の植替え作業)



(外来種の駆除)

今後の取組について

明用・三町免環境保全会を基盤とした地域住民が一体となった地域協働力による農業用施設の保全是、地域の環境および農業資源を守り次世代に引き継ぐために、さらに継続して充実させていきます。この保全活動の一環として、本年度から資源向上の長寿命化にも取り組んでいます。

また、町内会や子ども会などと連携した植栽活動、みょうさん祭り、生き物調査などの実施を継続するとともに学校教育との連携をさらに充実させることで、より一層の地域コミュニティの活性化を図っていききたいと考えています。

【認定の対象となる資源の状況】

田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
50 ha	24 ha	ha	15,700 m	2,000 m	m	箇所	15,200 m

【活動組織の構成員】

農業者	29 人	主な構成 団体名	明用町内会、三町免町内会、明用長寿会、三町免長寿会、 明用子ども会・育成会、明用万作保存会
非農業者	27 人		